

(様式2)

「秋田大学学生海外短期研修支援事業」実施報告書 (参加学生)

平成 25 年 10月23 日

所属： 工学資源学部 学年 一年次
氏名：井上 悠
研修先大学・機関名等 (国)： ビクトリア大学 (カナダ)
在籍身分：学生
渡航年月日： H. 25年 9月 2日
帰国年月日： H. 25年 9月 30日

○研修先での学習内容等

スピーキングとリスニングが中心で、教科書やプリントを使った授業形式だった。
チームに分かれてゲームをすることもあった。
文章のどの部分を強調するかをよく注意され、最後に2クラス合同でプレゼンを行った。

○研修期間の生活面について

金曜日以外の平日は授業が9時からなので、
7時に起床しバスで大学に向かう生活であった。
帰宅後は中国人とメキシコ人のルームメイトと話してたりしていた。
金曜日は無料のアクティビティに参加していた。
休日は、友達やルームメイトと遊んだりしていた。
毎日夕食は5：30に家族全員で食べるスタイルだったので
とても早かったです。ですが、6：00ごろになることも多く
悩みのひとつでした。
朝食は毎日シリアルを自分で食べ、昼食は弁当が用意されていた。
だが、休日は自分で昼食を用意するスタイルだった。

○研修期間全般にわたる感想

全体を通しての感想は、「楽しかった」です。
友達にも恵まれ充実した生活を送ることができました。
授業は、想像していたものとはちがいましたが
基礎向上に役立ったと感じています。
バンクーバーに行くこともでき、

(様式2)

またビクトリアを観光することもできました。

驚いたことは、バスでした。料金は、路線区間一律2, 5ドルですが、それ以上の金額で支払ってもおつりはありません…。

また、バス停にはBUS STOPと書かれた細い看板と待合場所しかなくバス停の名前は書かれていないしバスのアナウンスもありません。

さらに、遅れることは日常茶飯事です。

経験談では、運転手が道を間違えました(笑)。

ですが、運転手の方はかなり優しいです。終点まで行った後に貸し切りでホームステイ先まで送ってもらったという友達もいました。

○今後の勉強計画

今後は、継続して単語を覚えて向こうで教えてもらったサイトを使い勉強をしていこうと思います。また行けるときは、

放課後の英語サークルに参加しようと思います。

カナダでたくさんの友達ができこれからも付き合いがあると思います。

この出会いを大切にしていきたいと思います。

数年後に海外と一緒に旅行できるような関係になれたらいいなと思います。

